

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名 こどもサポート教室「クラ・ゼミ」青森桜川校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	②	職員の配置数は適切である	○			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		文字やイラストを用い、視覚的に理解しやすいように配慮している。また、情報が多くなり過ぎないようにしている。 ドアを外したり階段に滑り止めを貼ったり等している。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		感染症の予防のため、利用者様と保護者様・スタッフは、検温・消毒を実施している。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		年に2回、振り返りと上司との面談を行っている。	他校舎との繋がりをもっと増やし、目標設定や振り返りを行えるようにしたい。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者様からの評価表（ご意見）をみんなで共有している。	業務改善につなげていきたい。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	内部でだが、他県や周りの事業所のスタッフから評価をもらっている。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		外部講師を招いての研修を年に数回行っている。	今後も継続していきたい。

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		モニタリング後にケース会議を開き、個別支援計画を作成している。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		今年度から、今までのものよりももっと細かいアセスメントシートをつけるようにし、利用者様一人ひとりの様子を把握できるようにしている。	アセスメントを活かして支援をしていけるよう努力していきたい。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		支援計画を意識して支援プログラムを立てている。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			今後もケース会議などを活用し、話し合ってプログラムを作っていきたい。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		担当一人では支援に偏りが出してしまう恐れがあるため、複数で担当し、様々なプログラムを行うようにしている。	行ったプログラムやその際の利用者様の様子など、文章での共有が多いため、今後は口頭でももっと共有していきたい。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		支援利用計画や個別支援計画で小集団支援が必要となった場合には、保護者様に相談のもと、実施している。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		必ずではないが、フォローが必要な利用者様は毎回必ず事前に打ち合わせをしている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		必ずではないが、ケース会議や事業所内共有のツールを使用し、情報共有を行っている。	

	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援記録は毎回必ずとっている。	支援の検証・改善に活かせるような記録になるよう、今後も気を付けて取り組んでいきたい。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		4,5ヶ月に1回、モニタリングを行い、保護者様とクラ・ゼミでの支援の振り返りと最近のご様子について情報共有をし、支援計画を見直している。	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加している	○		担当者会議には、指導員1名、管理者1名が参加するようにしている。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている		○	子育て支援等の関係者や関係機関とは連携を行っていない。保護者様からご希望があれば、連携していきたい。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			医療的ケアが必要な利用者様の受け入れを行っていない。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			医療的ケアが必要な利用者様の受け入れを行っていない。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている			移行支援を行っていないが、ご希望に応じて行う予定。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている			移行支援を行っていないが、ご希望に応じて行う予定。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○	保護者様からご希望があれば行いたいと思う。	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		

保護者への説明責任等	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○		
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○	<p>ご希望があれば、事業所内相談支援を実施している。</p> <p>ペアレント・トレーニングはしていないが、保護者様の相談にはできる限り答えるようにしている。</p>	
	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○			
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		フィードバックの時間では話ができない際は、事業所内相談支援を紹介している。	
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		クラ・ゼミ(アクセスジョブ青森)で『enjoin』を開催し、保護者会の場を提供している。	チラシを掲示したり、保護者様に個別に声をかけたりはしているが周知できていないため、今後はもっと知らせていくようにしたい。
	③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		保護者様への周知は掲示物が多かった。	ブログでの周知も今後行っていきたい。
③8	個人情報の取扱いに十分注意している	○				
③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○				

	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	クラ・ゼミとして、発達支援研究所と提携を図り、誰でも参加できる研修等を行っている。	以前行っていた療育の体験などを検討していきたい。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している		○		
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている		○	毎月避難訓練を実施している。	利用者様参加も検討していきたい。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している		○	てんかん発作等が起きた時の対処法を話し合っている。	今後も定期的に確認していきたい。
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている			食事提供をしていないが、教材等でアレルギーが発生しないように気を付けている。	
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している		○		
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている		○		
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している		○		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」青森桜川校

保護者等数（児童数）：11 回収数：9 割合：82%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	2	0	0		一軒家を借りているため、ご不便をおかけしているところがあるかもしれません。何かお困りのことなどありましたら、ご遠慮なくお話しください。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	0	0	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	0	0	1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	9	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	0	0	0		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9	0	0	0	今の興味があることをすぐに取り入れた内容にしてくださっていました。	保護者様が日頃の様子をお伝えして下さるおかげで、支援の内容を工夫することができています。ありがとうございます。

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	1	4		1時間の療育の中で、交流などは難しいのが現状です。もし関係機関との連携会議などご希望がございましたら、ご相談ください。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	9	0	0	0		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	1	0	4		ペアレント・トレーニングは行っていませんが、相談事がありましたら、事業所内相談支援も行っているため、お声がけください。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8	0	0	1	いつも気にかけて下さり、親の心の安心にもなっています。	ありがとうございます。今後もフィードバックの時間やモニタリング、事業所内相談支援を利用していきたいです。一緒に子育てをしていけたらと思いますので、よろしく願いいたします。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	0	0	2	いつも気にかけて下さり、親の心の安心にもなっています。	フィードバックやモニタリング、事業所内相談支援でお話しする時間を作れますので、ご希望がございましたら、お声がけください。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	1	1	3		父母の会や保護者会等はないのですが、『enjoin』というイベントを行い、保護者様同士の交流や情報交換の場を作っていますので、ぜひご参加ください。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護	8	0	0	1		

		者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか						
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	0	0	1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7	1	0	1		ブログを行っていますので、よろしければご覧ください。 (HPリニューアルに伴い、過去の記事が見られなくなっています。今後の投稿をご覧ください。)
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	9	0	0	0		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8	0	0	1		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	0	0	4		避難訓練については防災掲示板にお知らせがありますので、よかったらご覧ください。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	8	1	0	0	すぐ楽しみにしています。つながることができて本当に良かったです。 おうちでクラ・ゼミごっこをするくらい楽しみにしています。	通所を楽しみに来てくださる方、ありがとうございます。 どちらともいえない方は、今後楽しんで通っていただけるように工夫したいと思いますので、よろしく願いいたします。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	9	0	0	0	スタッフ皆さんの支えに感謝しています。 いつもワクワクする魅力的な活動が組まれており、親子共々とても満足しております。	いつもお忙しい中通ってくださり、ありがとうございます。今後もご満足いただけるよう、支援を工夫し、保護者様と一緒に取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。